

## 「ADR システムの改良」

Jin myung Jun, KHNP, Ulchin NPP units 5&6 (韓国)

ADR (自動線量読取) システムの主要機能は、次の通りである。

- 放射線管理区域のアクセス管理
- RWP (放射線作業許可) の管理
- 放射線量の管理

ADR システムの故障やエラーの低減、ユーザーのアクセス性の改善、保守の容易性の改善、及びコストの低減を図るために、2007 年から新たな ADR システムが採用された。

改善内容は、次の通りである。

- アクセスのためのステップの簡素化
- 放射線作業員に関する追加情報を表示するための表示システムの再設計
- システムのエラー及び故障の排除
- 保守の容易化及びコストの低減

こうした改善による効果は、次の通りである。

- システムの信頼性が向上した。
- コストが低減した。
- ユーザー満足度の向上、放射線管理効率の向上、といった付加的効果があった。